

# 013 健康経営 取り組み事例

企業  
プロフィール



西川株式会社

業種 26 卸売業  
従業員数 1,225名(2024年度末)

## 01 推進方針

「眠り」を総合プロデュースする当社の社員自身が「眠り」に悩みや問題を持たぬよう、また当社のタグラインである「よく眠り、よく生きる」を社員一人一人が自己実現出来るよう、具体的施策及び環境構築を積極的に推進する。

## 02 目標・課題

**目標** 全社員向けに「睡眠改善プログラム」の一環である「睡眠実態調査」を毎年度継続的に実施し、結果数値である「アテネ不眠尺度」のさらなる向上を図る。

### 目標の達成状況を確認する指標(KGI)

指標(KGI)の概要	
アテネ不眠尺度社内全体平均:4.8 3点以下心配なし、4~5点不眠症の疑い少しあり、6点以上不眠症の疑い有	
指標(KGI)の目標値	達成目標年度
アテネ不眠尺度社内全体平均:3.0	2028年度

### 自社従業員の課題

**重点課題①** 【KGI】 睡眠時無呼吸症候群(SAS)自宅簡易検査実施者数50名(2026年度)



⑫生活習慣病等の疾病リスクを持つ従業員への重症化予防の課題

### 課題内容

当社知見「睡眠実態調査」項目の一つであるいびきの頻度に着目し、睡眠時無呼吸症候群(SAS)の恐れのある社員を抽出して検査を斡旋し、SAS治療に繋げることとした。高リスク者がCPAP導入に至るまでの全ての検査費用は会社が負担することで、より検査を受け易くする体制を構築した。

### 数値目標(KPI)

	数値	単位	年度
取組前実績値	—	—	—
現在の実績値	20	人	2025年度
目標値	50	人	2026年度

## 03 施策・実績

### 健康経営の取り組み

#### 施策内容(重点課題1)



睡眠実態調査からSASの可能性が疑われる従業員を対象に、健康保険組合診療所での診察と、就寝中の呼吸状態を自宅で測定する医療用簡易検査を実施。

#### 具体的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	呼吸器内科受診
提供元社名	東京織物健康保険組合
内容	医師による診察で睡眠やいびきに関する問診を行う。睡眠時無呼吸症候群の疑いがあると診察された方は自宅で測定する医療用簡易検査を実施。
導入時期	2025年
選択理由	●実績
評価(定量・定性)	●SASに対する社員の注目度が高まった。

#### 具体的な実践内容2

分類	外部サービス
名称	クリニック受診 (CPAP治療/精密検査)
提供元社名	ゆみのハートクリニック・睡眠総合ケアクリニック代々木
内容	健保組合からクリニックの受診を勧められた対象者に対し、簡易検査の測定結果に応じてCPAP治療の開始、または入院での精密検査を案内。
導入時期	2025年
選択理由	●効果 ●実績
評価(定量・定性)	●実際にCPAP治療に繋がれた従業員が実績として発生している。

## 04 健康経営の成果

検証指標	当社ではエンゲージメントサーベイを重要な指標と捉え、毎年継続して実施することとしている。
検証手法・方法	2023年11月に引き続き、2024年7月に契約社員やパート社員を含む全従業員向けにWEBで実施要項を案内し実施した。
検証結果(具体的な施策の成果を含む)	前回の総合スコア60点に対し、今回は61点と上昇した。同規模同期間の変化量としては上位20%以上の変化量である。低かった項目「理念戦略」「組織風土」の改善を図り、更なる改善を図りたい。

### 取り組みについての課題や困っていること

#### 現在実施している施策での課題や困っていること

まずは関東地区(東京)のみでの導入となった為、他地域に勤務する従業員に向けてはまだ未実施となっている。

#### 今は取り組めてない、今後取り組みたい施策での課題や困っていること

上記の通り全国展開を目指して今後は全従業員を対象としたい。